

第44回 鳥取県道場少年剣道大会

第41回 鳥取県道場少年剣道選手権大会 要 項

1. 趣 旨 一般財団法人全日本剣道道場連盟事業の一環として、鳥取県の小学生・中学生を対象に、剣道の正しい指導、心身の錬磨及び相互の親睦を図り、もって日本の将来を担う少年の健全なる育成に寄与することを目的とする。
2. 主 催 一般財団法人 全日本剣道道場連盟
3. 主 管 鳥取県剣道道場連盟
4. 後 援 日本財団、一般財団法人鳥取県剣道連盟、鳥取県教育委員会、
(予定) 新日本海新聞社、山陰中央新報社、日本海ケーブルネットワーク
5. 協 力 鳥取県剣道道場連盟東部支部、鳥取県東部地区高校剣道部
6. 期 日 令和6年6月9日(日) 午前9時30分開会(開館・受付8時30分)

開館	8:30
受付	8:30
練習	中学生 8:35-9:00 小学生 9:00-9:25
※危険防止のため小学生・中学生の練習時間を 分けさせていただきます。	
7. 会 場 鳥取市武道館(鳥取市東町一丁目326番地 電話:0857-26-8038)
8. 部 門 実施する部門は、下記に示すとおりとする。
 - (1) 団体戦 小学生の部、中学生の部(どちらも3人制とする。)
 - (2) 個人戦 小学生男子の部、小学生女子の部
中学生男子の部、中学生女子の部
9. 参加資格
 - (1) 一般財団法人全日本剣道道場連盟に加入の鳥取県内道場に所属する少年少女剣士であること。
 - (2) 参加少年少女剣士は保護者の同意を得ること。
 - (3) 個人戦及び団体戦とも小学生の部は、小学生3年生以上とする。
 - (4) 参加者は全道連の少年剣士会員章(ワッペン)を剣道着の右上腕部につけること。
 - (5) 参加者は本大会においてSSPシール貼付の竹刀を使用すること。
 - (6) 団体戦は、令和6年7月30日、31日に日本武道館で開催される全国道場少年剣道大会に、個人戦は、令和6年10月20日に神奈川県横浜武道館で開催される全国道場少年剣道選手権大会に、鳥取県代表として選出された場合に出場できる選手及びチーム。
 - (7) 鳥取県剣道道場連盟の申し合わせ事項により、各支部で開催される「鳥取県道場少年剣道大会予選会」に参加していない道場はこの大会の団体戦への参加を認めない。
10. 選手の登録・変更について
 - (1) 団体戦の出場は、1道場から小学生の部、中学生の部に各2チーム以内とする。(どちらか一方だけでもよい。)ただし、2チーム出場する場合は、一方はフルメンバー(3人)とする。
 - (2) 団体戦(小学生、中学生)に2名で出場する場合は「中堅」を抜いて申し込む。
 - (3) 団体戦は、1チームに補欠選手1名の登録を認める。団体戦の選手の急な怪我、病気の場合、補欠登録者による変更を1回のみ認める。但し、オーダーの変更は認めない。

- (4) 個人戦の出場は、1 道場から小学生男子・女子の部・中学生男子・女子の部に各 1 名とする。(いずれかのみのお出場でもよい。)
- (5) 申し込み後の個人戦の選手の変更は認めない。また、個人戦に登録し、怪我、病欠により、個人戦に出場できなかった選手は、団体戦に出場できない。
- (6) その他の変更は一切認めないので、選手の健康管理には十分注意すること。

11. 申込方法

- (1) 申込書 別紙の申込書により申し込むこと。その際、事故対策及び個人情報保護法の一環として親権者の同意を必ず得ることとし、同意を得た申込書として取り扱うものとする。
申込書は楷書で丁寧にわかりやすく記入すること。
選手以外の指導者、審判員、観戦者についても申し込みを行うこと。
- (2) 申込先 出場する道場は、所属する支部に申込書を提出する。
 - ・ 東部支部 支部事務局・初鹿野偉一
〒680-0852 鳥取市東今在家58-36
 - ・ 中部支部 支部長・山本康智
〒682-0866 倉吉市広瀬町2045-2
 - ・ 西部支部 支部長・松本千春
〒684-0033 境港市上道町2045
- (3) 申込期限 令和6年4月8日(月) 必着
期限後の申込は受け付けない。
※期限後4月14日までに道連事務局へ提出ください。
鳥取県剣道道場連盟 事務局 荒井 猛
〒689-2313 東伯郡琴浦町杉下209
電 話 090-9505-7212
E-mail tsurugimichi@gmail.com

12. 参加費

- (1) 団体戦 ①小学生の部 1 チーム 3,000円
②中学生の部 1 チーム 3,000円
- (2) 個人戦 ①個人戦のみに出場する選手1名につき 1,000円
②個人戦に出場する選手で、団体戦に出場する選手の参加費は免除する。
- (3) 納入方法 下記口座に、申込期限までに、道場名を付して振込む。
振込口座 山陰合同銀行東伯支店
普通口座 3 6 2 7 5 7 2
鳥取県剣道道場連盟 一般会計 荒井猛
※参加費はいかなる理由においても返金しない。

13. 参加方法

- (1) 団旗 開会式において使用する。
- (2) 道場旗 道場旗の館内掲示は可とする。
- (3) 少年剣士会員章 全道連指定の少年剣士会員章(ワッペン)を剣道着の右上腕部につけること。
- (4) 垂れネーム 所属道場名、氏を記入した名札を着用。学校名は認めない。
- (5) 紅白タスキ 選手の背中に付ける紅白のタスキは各道場で持参する。

14. 試合方法

- (1) 「主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドライン」を遵守して行う。

- (2) 試合はトーナメント方式で行い、全日本剣道連盟の定める試合・審判規則並びに細則、および、新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合・審判法によるほか、本大会の定める方法による。
- (3) 試合時間は、団体戦小学生の部 2 分・中学生の部 2 分30秒、個人戦は全て 3 分とする。
- (4) 団体戦は全て 3 本勝負とする。時間内に勝敗が決しない時は引き分とする。チームの勝敗は、勝者数・取得本数により決定する。勝者数・取得本数とも同数の場合は任意による代表者戦によって勝敗を決する。代表者戦は 1 本勝負とし、2 分ずつ時間を区切って、延長 3 回で 1 回 5 分間の、必ず面を外しての休憩をとり、勝敗の決するまで行う。休憩中の水分補給は可能とするが、監督の指示は禁止とする。水分補給用の飲み物は事前に準備しておくこと。
- (5) 個人戦は全て 3 本勝負とする。時間内に勝敗が決しない場合は、1 本勝負の延長戦を 2 分間行う。それでも勝敗が決しない場合は、判定において勝敗を決する。ただし、準決勝、決勝の延長戦は、2 分ずつ時間を区切って、延長 3 回で 1 回 5 分間の、必ず面を外しての休憩をとり、勝敗の決するまで行う。休憩中の水分補給は可能とするが、監督の指示は禁止とする。水分補給用の飲み物は事前に準備しておくこと。判定の要件は、道場連盟申し合わせ事項として、積極性及び姿勢態度も重視し、総合的に判断する。
- (6) 試合者は鏝競り合いを避ける。接触した瞬間の引き技、及び体当たりからの技(発声を含む)は認める。やむを得ず鏝競り合いになった場合、試合者はすみやかに分かれる。
- (7) 「上段の構え」、「突き技」については、公益財団法人日本中学校体育連盟剣道競技部申し合わせ事項に準じ禁止する。但し、隻腕等の場合は事前に大会本部に連絡すること。
- (8) 竹刀の規格は、全日本剣道連盟の規則に従う。但し小学生は 111cm (3 尺 6 寸) 以内とし、中学生は細則通りとする。また、計量は実施しない。
- (9) SSPシールが貼付している竹刀以外の使用を認めない。各試合場で試合開始前に補助員が竹刀の確認を行う。
- (10) 組合せについては、団体戦は道場連盟定例総会時に、個人戦は主催者により事前に抽選する。
- (11) 選手の呼び出しを行うので、選手は大きな声で返事をする事。

15. 全国大会出場団体チームの決定について

- (1) 本大会は、一般財団法人全日本剣道道場連盟主催の全国大会の予選を兼ねている。団体戦は、小学生の部 1 1 チーム、中学生の部 8 チーム、また、個人戦は小学生男子・女子の部、中学生男子・女子の部の優勝者を、全国大会出場者として選出する。
- (2) 団体戦小学生・中学生の部の全国大会出場チーム決定については、小学生ベスト 8、中学生ベスト 8 のチームを決定とする。
- (3) 残りチームは、小学生はベスト 16 の残り 8 チームによる対戦で決める。
小学生は、4 チーム× 2 の決定トーナメントを行う。抽選により対戦相手を決定する。決定トーナメントで選出した 2 チームと、各トーナメント決定戦で敗れた 2 チームで対戦し勝利した 1 チーム

ムを残りの全国大会出場チームとする。

16. 表彰 (1)団体戦、個人戦とも1位から3位までを表彰する。
17. 安全対策 (1)少年剣士会員章(ワッペン)着用選手は、傷害保険が適用される。
(2)主催者は大会中の負傷に対し応急手当をする他は、一切の責任を負わない。
(3)監督及び補助者が、必ず選手を引率し、大会中の選手の健康管理その他すべての行動に責任を負う。試合場内外における参加者の行動に十分注意し事故の防止に努めること。
(4)保護者等は、所属の道場がわかるようネームの着用、統一のユニフォームの着用、テープによる表示などを行うこと。
(5)役員等による入口周辺での警備を行う。
(6)気温、室温が高くなることが予想されるので、各道場で熱中症対策、適度な水分、塩分補給の対策などを行うこと。
18. 感染症対策 (1)公益財団法人全日本剣道連盟の定める「主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドライン」を遵守し感染対策を行う。
(2)マスクの着用について、個人の判断にゆだねることとするが、主道場内は密になることが予想されるため、次のとおりとする。
①選手は、主道場内では、試合時以外は、面マスクまたは口を覆うシールドをする。試合時は面マスクまたはマウスシールドを着用する。
②役員、審判、補助員、監督、補助者は、主道場内ではマスクまたは口を覆うシールドを着用する。
③観戦者は、観客席でのマスクの着用は個人の判断とする。
(3)来場前に必ず検温をして、37.5度以上の者は参加しない。
(4)咳・のどの痛みなどの風邪の諸症状、だるさ(倦怠感)、息苦しさ(呼吸困難)、嗅覚や味覚の異常など諸症状のある者は参加しない。
(6)同居家族に上記の症状のある者、同居家族に感染が疑われる者がいる場合は、参加しない。
(8)試合中以外は、フィジカル・ディスタンス(人と人との距離、最低でも1メートル、両手を広げて触れない距離)に留意する。
(9)こまめに消毒、手洗いをし、咳エチケットを守る。
(10)三密(密閉・密集・密接)を回避する。
(11)観客席は、東部・中部・西部で指定する。
19. 審判 (1)審判員は、道場連盟またはその他の団体が実施する「新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合・審判法」の講習を受けた者とする。
(2)主道場内ではマスクまたは口を覆うシールドを着用する。
(3)審判を執る場合は、マスクを外して行う。
(4)9:00から1階サブ道場で審判会議を行う。
※参加道場については、2名以上の審判員をご協力ください。
20. 監督等 (1)監督は1道場につき、2名以内とする。
(2)監督とは別に、1道場に2名以内で補助者をつけること。補助者は、選手の引率を行うこと。
(3)監督・補助者には監督証を交付する。監督証をつけた者以外は試合場に入らないこと。
(4)9:15から1階サブ道場で監督会議を行うので、各道場から必ず1名参加すること。
(5)試合場内ではマスクまたは口を覆うシールドを着用する。

21. 補助員 (1) 試合場の補助員は、鳥取県東部地区の高校剣道部、保護者で行う。
(2) 補助員は①招集・竹刀確認、②計時、③呼び出し・記録を行う。
※参加道場については、2名の補助員をご協力ください。状況により高校生のみとする場合があります。
(3) 補助員打ち合わせを行うので、補助員は参加すること。実施時刻は、放送で案内する。
22. その他 (1) 団体戦のオーダー表を、別紙作成様式に従い各道場で作成し、大会当日開会式までに出場各試合場へ提出すること。
(2) 申込書に記載された個人情報、参加資格の確認等の大会運営業務以外には使用しない。ただし、個人情報で競技用の事項に関わる次の事項は公表する。申込書の記載に際しては、本人及び保護者の了解を得ておくこと。
①氏名 ②学年 ③性別 ④道場名
(3) 観戦者等は、観覧席で応援をすること。
試合場は、選手、監督、補助者、審判員及び大会役員以外入らないこと。
(4) 事故防止の観点から、試合場内での写真、動画の撮影は禁止とする。観覧席から撮影を行うこと。
(5) 剣道試合・審判運営要項の中に「試合者への声援をしてはならない」とあり、応援は、拍手のみとする。
(6) 選手は、開会式での挨拶、表彰の返事など大きな声で行うこと。
(7) 会場内は多人数になることが予想されるため、観客等は必要最小限とすること。
(8) 周辺駐車場は混雑が予想されるので、できる限り乗り合わせで来場すること。
23. 問い合わせ先 鳥取県剣道道場連盟 理事長 谷口和則
電話番号 090-8064-3177

オーダー表作成について

団体戦のオーダー表を、各道場で作成いただきますようお願いします。
下記の作成様式に従い作成していただき、大会当日開会式までに出場各試合場へ提出してください。

1. オーダー表作成様式

規 格 縦（全体の長さ） 30cm（A3のサイズ）
横（全体の幅） 42cm

【小学生・中学生】

42cm				
小	先鋒選手名	中堅選手名	大将選手名	30cm
チーム名				
12cm	10cm	10cm	10cm	

【小学生・中学生】

チーム名の上に、小学生・中学生の別を明記してください。

令和 年 月 日

鳥取県剣道道場連盟 会長 仲 秀典 様

道 場 名 _____
 道 場 責 任 者 _____
 住 所 _____
 電 話 番 号 _____

第 4 4 回鳥取県道場少年剣道大会申込書（1）

【 監督・補助者 】

	氏 名	氏 名
監督		
補助者		

- 1) 試合場に入る予定の監督・補助者についてご記入ください。
- 2) 監督2人以内、補助者2人以内でお願いします。申し込み人数分の監督証を交付します。

【 団体戦 】

		フリガナ 氏 名	学 年	段級位	フリガナ 氏 名	学 年	段級位
部門		小学生			中学生		
A チ ム	先鋒						
	中堅						
	大将						
	補欠						
B チ ム	先鋒						
	中堅						
	大将						
	補欠						

【 個人戦 】

		フリガナ 氏 名	学 年	段級位	フリガナ 氏 名	学 年	段級位
部門		小学生男子			小学生女子		
1							
部門		中学生男子			中学生女子		
1							

- 1) 氏名は、楷書で丁寧にわかりやすく書いてください。
- 2) 氏名にはフリガナをご記入ください。
- 3) 氏名は、略字で記入しないでください。※例)「濱」を「浜」と記入しないでください。
- 4) 団体戦で2チーム出場する場合は、Aチームはフルメンバー（3人）としてください。

令和 年 月 日

鳥取県剣道道場連盟
会長 仲 秀典 様

道 場 名 _____
道 場 責 任 者 _____
住 所 _____
電 話 番 号 _____

第44回鳥取県道場少年剣道大会申込書（2）

【 審判員 】

氏 名	段位	道場 外	委嘱 状	氏 名	段位	道場 外	委嘱 状

- 1) 各道場で、審判員2人以上をご協力ください。
- 2) 称号・段位の記入をお願いします。
- 3) 道場外で審判にご協力いただける方がありましたら、道場外欄に「○」を記入ください。
- 4) 審判の委嘱状が必要な場合は、委嘱状欄に「○」を記入ください。後日送付します。

【 補助員 】

氏 名	氏 名

- 1) 1人お願いします。補助員証をつけていただきます。
- 2) 場合によっては、高校生のみで対応する場合があります。